

2020年度第3四半期 決算説明会

2021年1月29日
株式会社村田製作所



- 当第3四半期の売上高は、直前四半期比+10.2%の4,686億円。スマートフォン市場の旺盛な部品取り込みや自動車市場の生産増加により、モジュールがスマートフォン向けで、コンデンサがカーエレクトロニクスやスマートフォン向けで増加。
- 当第3四半期の営業利益は、生産増加にともなう操業度益により、直前四半期比+35.2%の1,084億円。
- 四半期ベース、9ヶ月累計ベースともに、売上高と営業利益の過去最高を更新。

当第3四半期決算説明会のトピックス

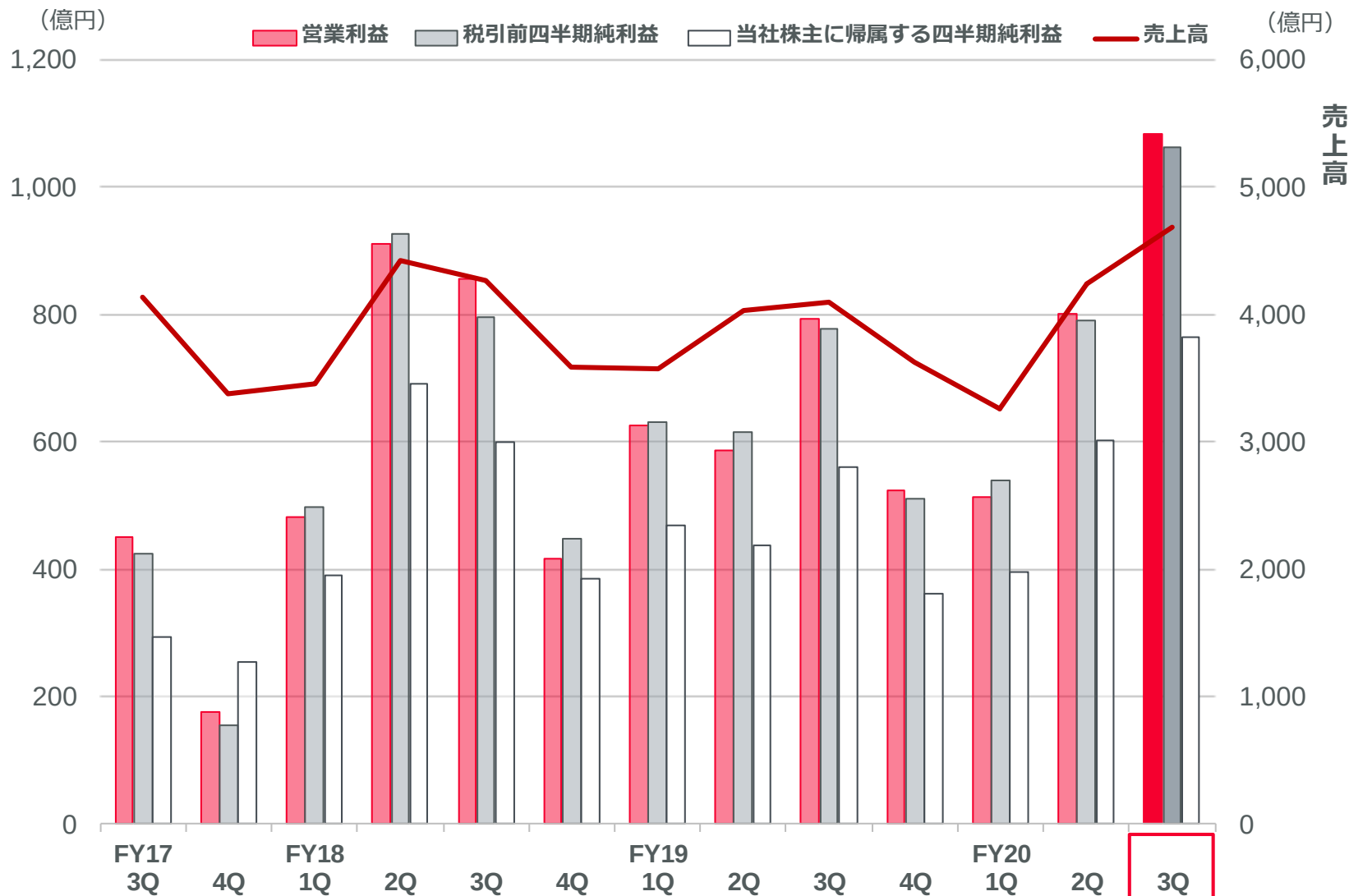
- 台数前提（前期比）をスマートフォン+1%、PC+16%、自動車▲7%へ引き上げ、業績予想を上方修正。
- 当第4四半期は部品取り込みの過熱感が落ち着き季節性の範囲で推移すると想定。
- 通期業績は、売上高1兆5,700億円（前期比+2.3%）、営業利益2,900億円（前期比+14.5%）を予想。営業利益は過去最高の更新を見込む。

2020年度第3四半期 業績概要

2020年10月～2020年12月
第3四半期連結会計期間

業績推移（四半期）

営業利益・税引前四半期純利益・四半期純利益



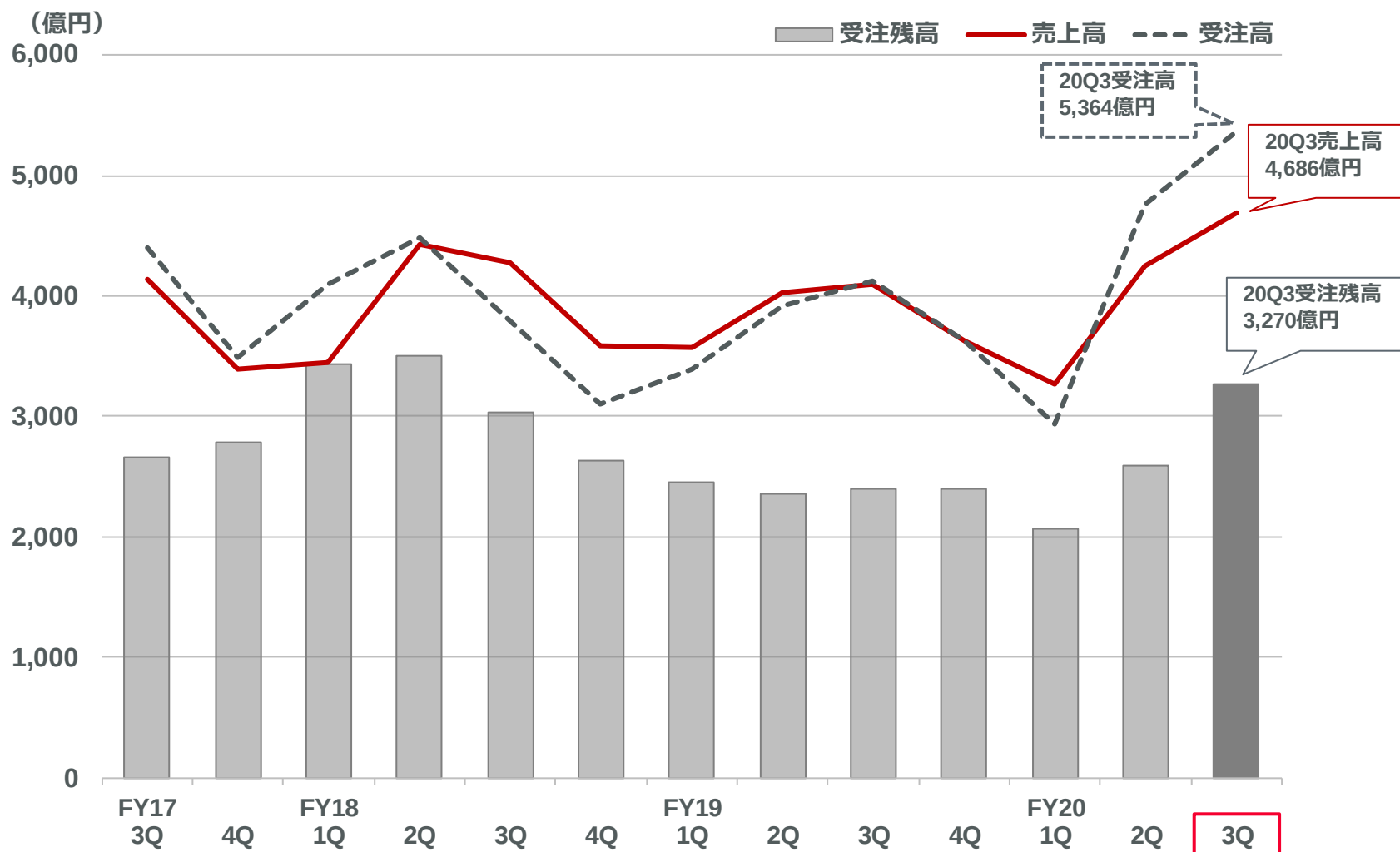
業績概況

	2019年度 第3四半期		2020年度 第2四半期		2020年度 第3四半期		前年同期比 20Q3／19Q3		直前四半期比 20Q3／20Q2	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上高	4,102	100.0	4,252	100.0	4,686	100.0	+584	+14.2	+434	+10.2
営業利益	795	19.4	802	18.9	1,084	23.1	+289	+36.3	+282	+35.2
税引前当期純利益	780	19.0	792	18.6	1,063	22.7	+284	+36.4	+271	+34.2
当社株主に帰属する 当期純利益	561	13.7	603	14.2	765	16.3	+204	+36.4	+162	+26.9
為替 (円/USD)	108.76		106.22		104.51					

- 売上高は、直前四半期比で、高周波モジュール・コネクティビティモジュール・樹脂多層基板がスマートフォン向けで増加し、また、カーエレクトロニクスやスマートフォン向けでコンデンサの需要が増加したことなどにより増収。
- 営業利益は、直前四半期比で、製品価格の下落といった減益要因はあったものの、生産高増加による操業度益とコストダウンにより、大幅な増益。

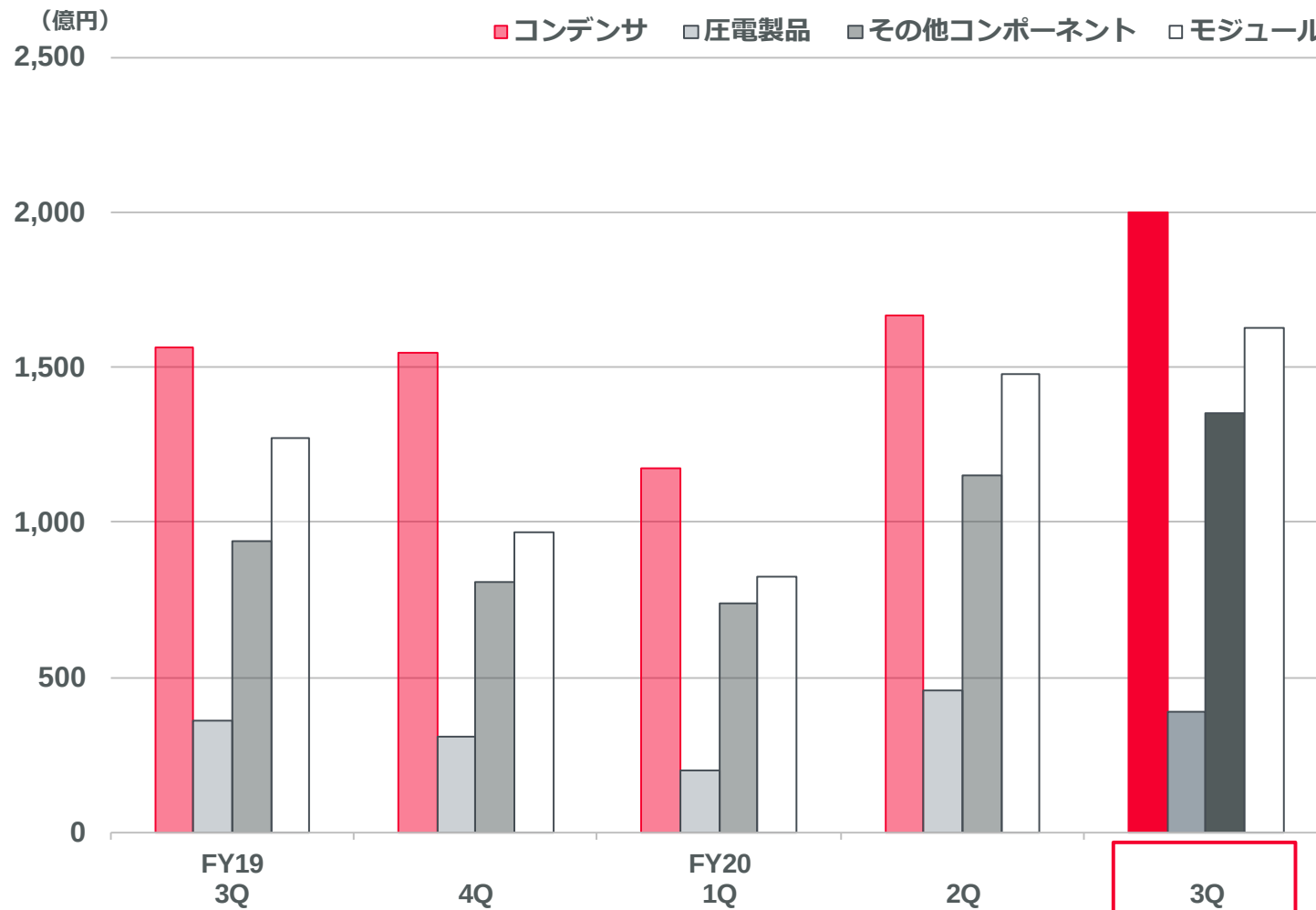
売上・受注・注残推移（四半期）

前四半期比で、スマートフォン向けで高水準の受注が継続し、また、カーエレクトロニクスやPC、パワーツール向けで受注が増加。BBレシオは引き続き1を上回り、受注高は過去最高を更新。



製品別受注高推移

前四半期比で、コンデンサがPCやカーエレクトロニクス、スマートフォン向けで増加。その他コンポーネントは電池がパワーツール向けで、モジュールはコネクティビティモジュールや樹脂多層基板がスマートフォン向けで増加。



製品別売上高

	2019年度 第3四半期		2020年度 第2四半期		2020年度 第3四半期		前年同期比 20Q3／19Q3		直前四半期比 20Q3／20Q2	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
コンデンサ	1,457	35.6	1,561	36.7	1,673	35.7	+216	+14.8	+112	+7.2
圧電製品	336	8.2	344	8.1	320	6.8	▲16	▲4.8	▲24	▲6.9
その他コンポーネント	928	22.7	1,013	23.9	1,070	22.9	+141	+15.2	+56	+5.5
モジュール	1,370	33.5	1,328	31.3	1,618	34.6	+248	+18.1	+290	+21.8
製品売上高計	4,092	100.0	4,245	100.0	4,680	100.0	+588	+14.4	+435	+10.2

製品別売上高概況 [2020年度第2四半期→2020年度第3四半期]

コンデンサ (直前四半期比+ 7. 2 %)	○積層セラミックコンデンサ (MLCC) AV機器向けが減少し、PC向けは横ばいだったものの、 自動車・スマートフォン向けが増加したことにより増収
圧電製品 (直前四半期比▲ 6. 9 %)	▲表面波フィルタ スマートフォン向けで減少
その他コンポーネント (直前四半期比+ 5. 5 %)	○インダクタ スマートフォン・自動車・PC関連向けで増加
モジュール (直前四半期比+ 21. 8 %)	○高周波モジュール・樹脂多層基板 スマートフォン向けで大きく伸長 ○コネクティビティモジュール スマートフォン・PC関連向けで増加

用途別売上高

	2019年度 第3四半期		2020年度 第2四半期		2020年度 第3四半期		前年同期比 20Q3／19Q3		直前四半期比 20Q3／20Q2	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
A V	148	3.6	207	4.9	184	4.0	+36	+24.2	▲23	▲11.1
通信	2,261	55.3	2,221	52.3	2,477	52.9	+216	+9.5	+256	+11.5
コンピュータ及び関連機器	581	14.2	713	16.8	745	15.9	+165	+28.3	+33	+4.6
カーエレクトロニクス	662	16.2	664	15.6	800	17.1	+138	+20.9	+136	+20.4
家電・その他	439	10.7	440	10.4	473	10.1	+34	+7.7	+33	+7.5
製品売上高計	4,092	100.0	4,245	100.0	4,680	100.0	+588	+14.4	+435	+10.2

(注) 当社推計値に基づいております

用途別売上高概況 [2020年度第2四半期→2020年度第3四半期]

AV (直前四半期比▲11.1%)	▲ゲーム機向けでリチウムイオン二次電池やコンデンサが減少
通信 (直前四半期比+11.5%)	○スマートフォン向けに高周波モジュール・樹脂多層基板・コンデンサなどが大幅に増加 ▲基地局向けでコンデンサが減少
コンピュータ及び関連機器 (直前四半期比+4.6%)	○リモートワークやオンライン教育を背景に、PC向けでコネクティビティモジュール・コンデンサ・インダクタなどが増加
カーエレクトロニクス (直前四半期比+20.4%)	○自動車の生産台数が回復したことにより、コンデンサ・EMI除去フィルタ・インダクタ・センサなどの需要が増加

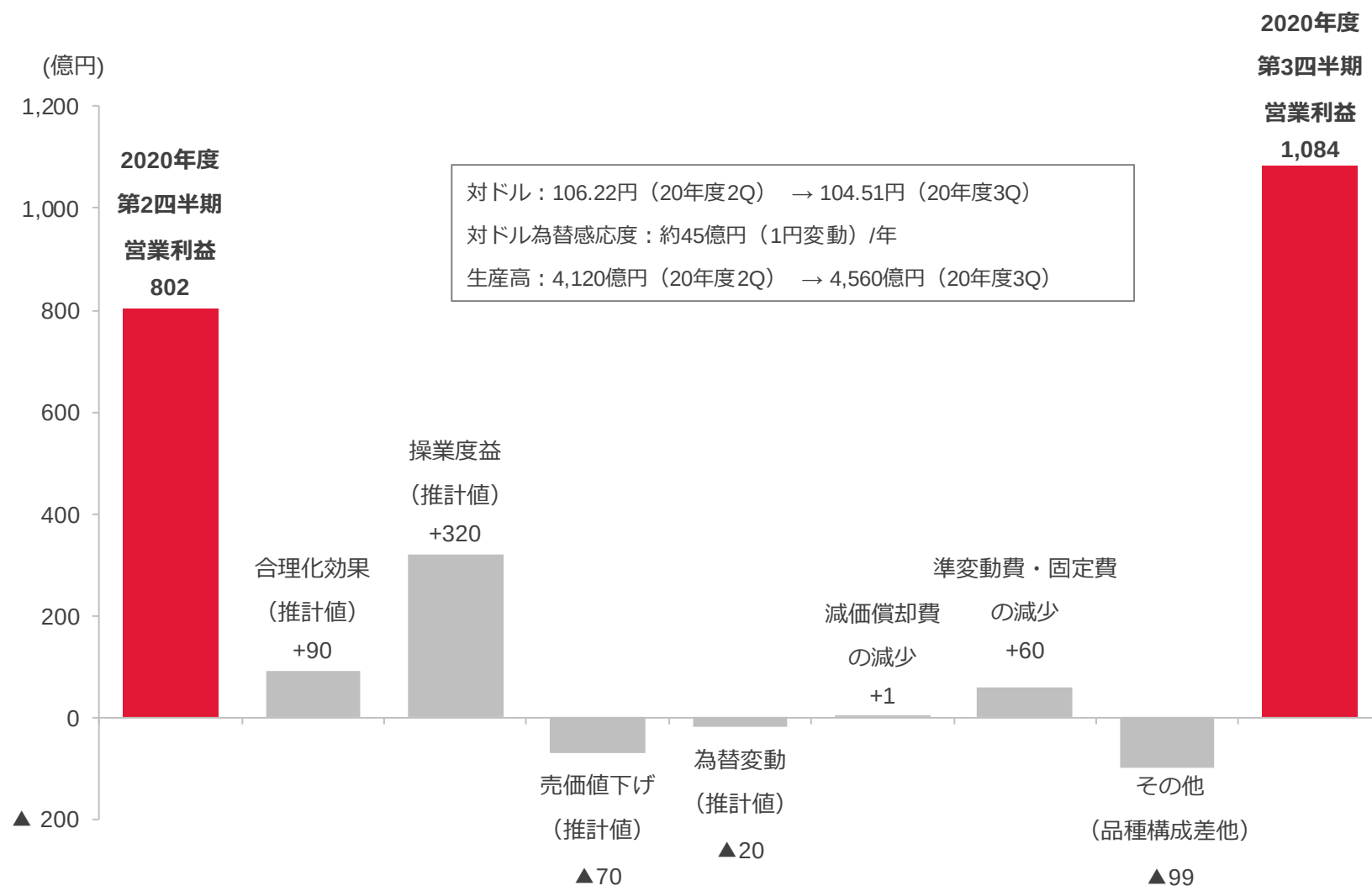
(注) 当社推計値に基づいております

セグメント情報

		2019年度 9カ月累計		2020年度 9カ月累計		増減	
		(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
コンポーネント	売上高	8,358	100.0	8,614	100.0	+257	+3.1
	事業利益	1,866	22.3	2,295	26.6	+429	+23.0
モジュール	売上高	3,665	100.0	3,825	100.0	+160	+4.4
	事業利益	478	13.0	547	14.3	+69	+14.4
その他	売上高	464	100.0	463	100.0	▲0	▲0.0
	事業利益	42	9.1	59	12.7	+16	+38.7
消去又は本社部門	売上高	▲ 775	-	▲ 696	-	+79	-
	本社部門費	▲ 377	-	▲ 501	-	▲124	-
連結	売上高	11,712	100.0	12,207	100.0	+495	+4.2
	営業利益	2,009	17.2	2,399	19.7	+390	+19.4

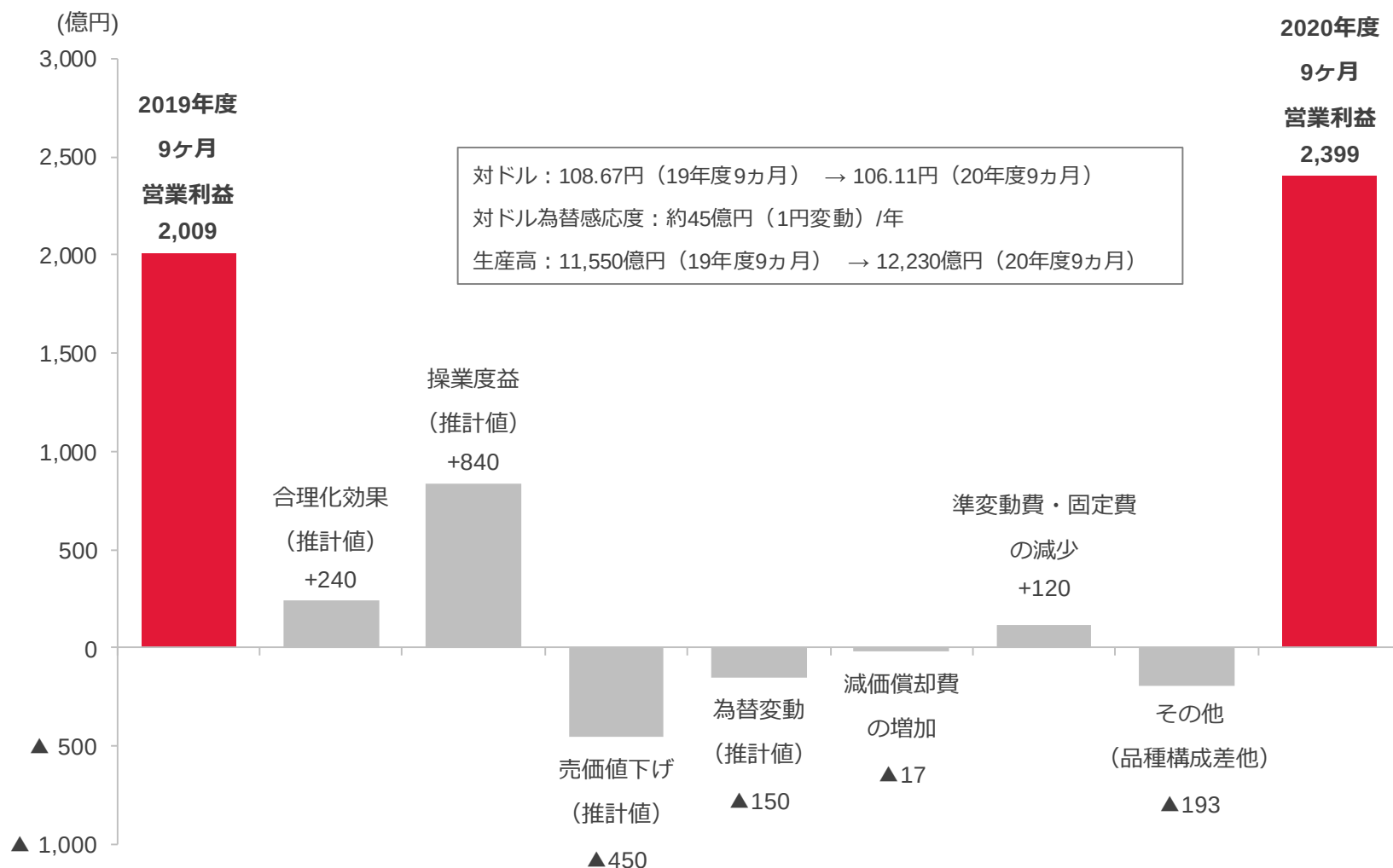
- コンポーネント コンデンサやインダクタの売上が増加したことや、前期の減損損失(▲198億円)計上の反動による固定費減などにより増収増益
- モジュール 高周波モジュールの売上が増加したことなどにより増収増益

利益変動要因 [2020年度第2四半期→2020年度第3四半期]



※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

利益変動要因 [2019年度9カ月累計→2020年度9カ月累計]



※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

※準変動費・固定費の減少には、2019年度第2四半期に発生した減損損失の反動による固定費の減少が含まれております。

※その他(品種構成差他)には、2019年度第3四半期までに発生した貴金属売却益の反動による利益の減少が含まれております。

キャッシュフロー

	2019年度 9カ月累計 (億円)	2020年度 9カ月累計 (億円)	増減 (億円)
営業活動によるキャッシュフロー	2,211	1,977	▲233
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 1,731	▲ 1,253	+478
財務活動によるキャッシュフロー	295	▲ 313	▲609
為替変動による影響	7	▲ 24	▲31
現金及び同等物残高	2,960	3,411	+451
フリーキャッシュフロー	479	724	+245
固定資産の取得	▲ 1,761	▲ 1,422	+340
減価償却費	1,039	1,056	+17

- ・ 前年同期比で増益だが、売上増加に伴う運転資本増加により営業キャッシュフローは減少。
- ・ 財務活動によるキャッシュフローの減少要因は、昨年度に社債を発行したことによるもの。

2020年度 業績予想

(2020年4月～2021年3月)



部品需要予測

		(部品取り込みベース)		
	2019年度 実績	2020年度 前回予想 (20年10月)	2020年度 今回予想 (21年1月)	増減 (前年比)
スマートフォン	13.7 億台	12.8 億台	13.9 億台	+1% 
PC	4.0 億台	4.1 億台	4.6 億台	+16% 
デスクトップ	1.0 億台	0.8 億台	0.7 億台	▲24% 
ノートブック	1.6 億台	1.8 億台	2.1 億台	+31% 
タブレット	1.4 億台	1.5 億台	1.8 億台	+26% 
自動車	8,300 万台	7,100 万台	7,700 万台	▲7% 

(注) 自動車は生産台数ベース

- スマートフォン** スマートフォンの販売ペースを上回る部品取り込みが見られ、台数前提を前年度比+1%に変更
- PC** リモートワークやオンライン教育を背景にノートブックやタブレットの増加が継続しており、同比+16%に変更
- 自動車** 各国の景気刺激策により回復が継続しており、台数前提を同比▲7%に変更

製品別売上予想

	2020年度 通期予想 (前年度比)	2020年度 下期予想 (上期比)
コンデンサ	+ 8%程度	+ 7%程度
圧電製品	▲ 7%程度	▲ 1%程度
その他コンポーネント	+ 3%程度	+ 9%程度
モジュール	▲ 2%程度	+ 13%程度
製品売上高計	+ 2%	+ 9%

用途別売上予想

	2020年度 通期予想 (前年度比)	2020年度 下期予想 (上期比)
A V	+ 14%程度	▲ 8%程度
通信	+ 1%程度	+ 10%程度
コンピュータ及び関連機器	+ 18%程度	▲ 4%程度
カーエレクトロニクス	▲ 3%程度	+ 34%程度
家電・その他	▲ 7%程度	+ 1%程度
製品売上高計	+ 2%	+ 9%

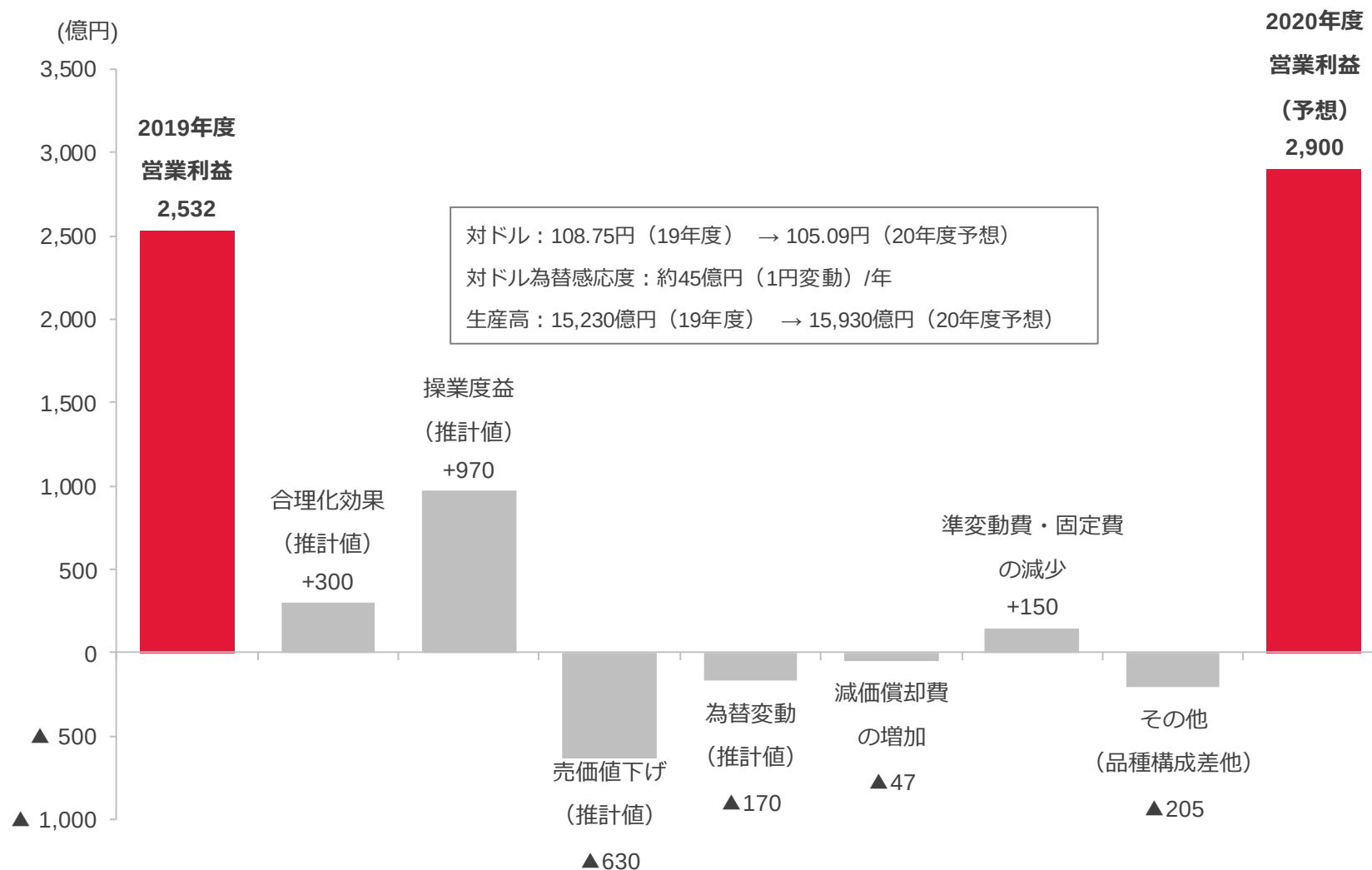
(注) 当社推計値に基づいております

2020年度 業績予想

	2019年度 実績		前回予想(20年10月)		2020年度 通期予想	今回予想(21年1月)				2020年度 通期予想	
	(億円)	(%)	上期実績 (億円)	下期予想 (億円)		上期実績 (億円)	(%)	下期予想 (億円)	(%)	(億円)	(%)
売上高	15,340	100.0	7,520	7,380	14,900	7,520	100.0	8,180	100.0	15,700	100.0
営業利益	2,532	16.5	1,315	1,185	2,500	1,315	17.5	1,585	19.4	2,900	18.5
税引前当期純利益	2,540	16.6	1,332	1,188	2,520	1,332	17.7	1,578	19.3	2,910	18.5
当社株主に帰属する 当期純利益	1,830	11.9	999	891	1,890	999	13.3	1,161	14.2	2,160	13.8
為替 (円/USD)	108.75		105.96			106.92		103.26		105.09	

- ・ 前回予想比では、スマートフォン市場の旺盛な部品取り込み、自動車市場の回復、PC関連需要の拡大などにより、モジュールやコンデンサなどの売上増加が見込まれることから、通期売上高を上方修正。
- ・ 通期営業利益も生産高増加に伴う操業度益の発生などにより上方修正、過去最高の更新を予想。

利益変動要因 [2019年度通期実績→2020年度通期予想]



※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

※準変動費・固定費の減少には、2019年度に発生した減損損失の反動による固定費の減少が含まれております。

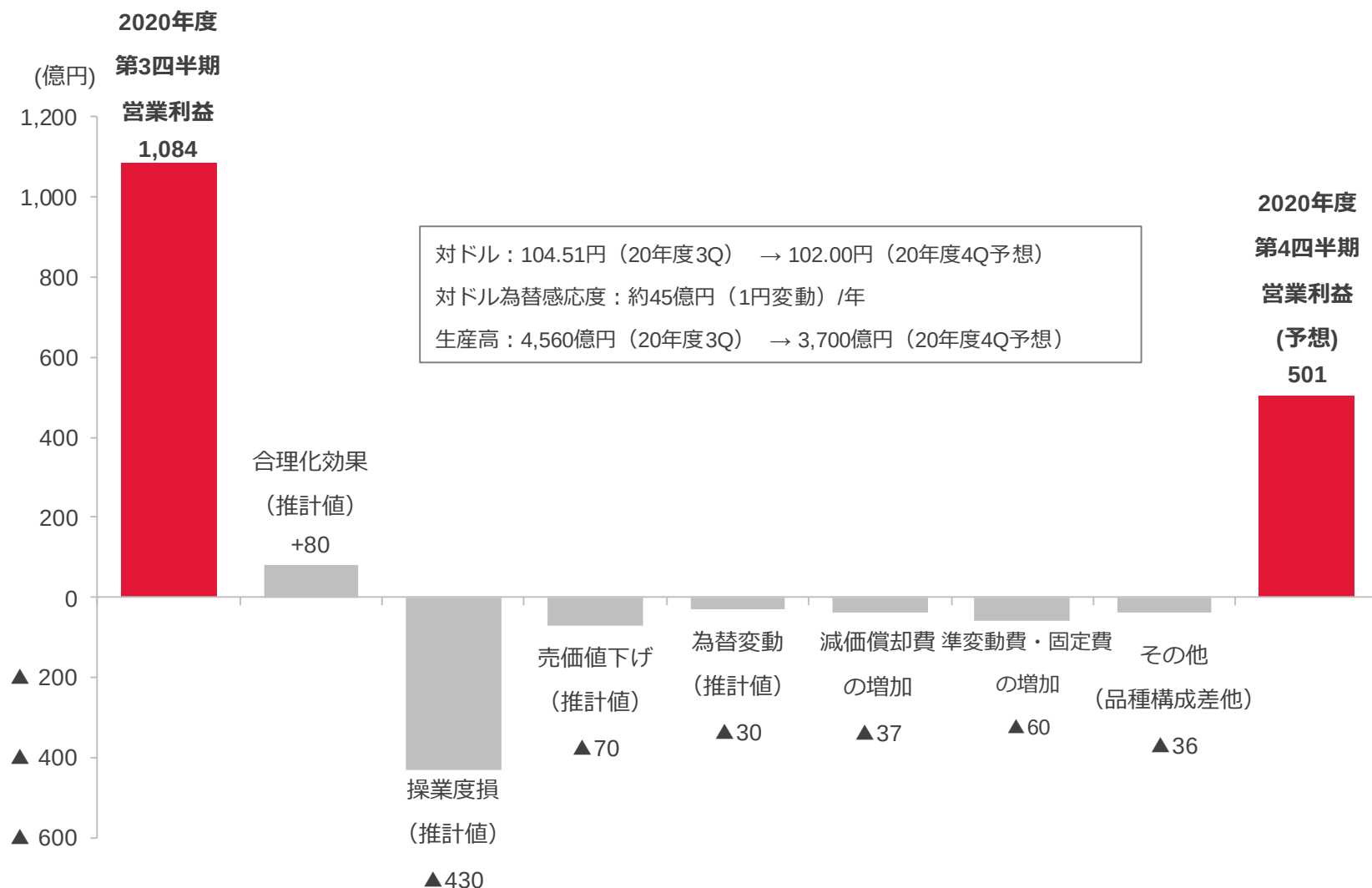
※その他(品種構成差他)には、2019年度に発生した貴金属売却益の反動による利益の減少が含まれております。

利益変動要因 [2020年度通期予想(10月)→2020年度通期予想]



※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

利益変動要因 [2020年度第3四半期→2020年度第4四半期予想]



※操業度損益は売価値下げ・為替変動の影響を除いた生産高をもとに計算しております。

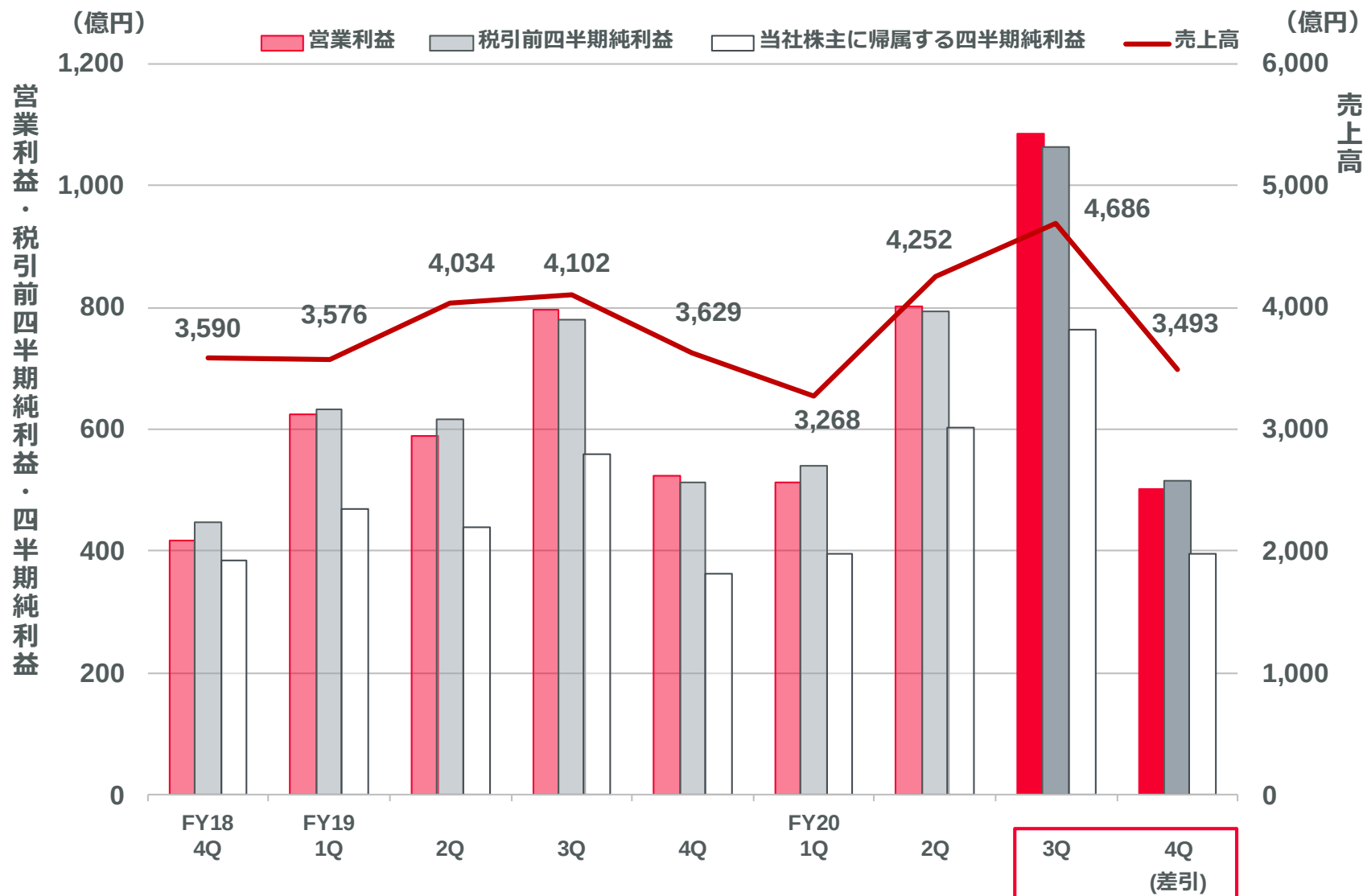
業績予想の前提

	2020年度 上期実績	2020年度 下期予想	2020年度 通期予想
減価償却費	698 億円	752 億円	1,450 億円
研究開発費	510 億円	500 億円	1,010 億円
設備投資額	840 億円	1,160 億円	2,000 億円
為替レート(USD)	106.92 円/USD	103.26 円/USD	105.09 円/USD
為替レート(EUR)	121.29 円/EUR	123.27 円/EUR	122.28 円/EUR

【参考 対ドル為替感応度】売上：約90億円（1円変動/年） 営業利益：約45億円（1円変動/年）

なお、今回予想では、経済活動制限措置による大規模な生産活動停止などが生じないことを前提としております。

業績推移（四半期）



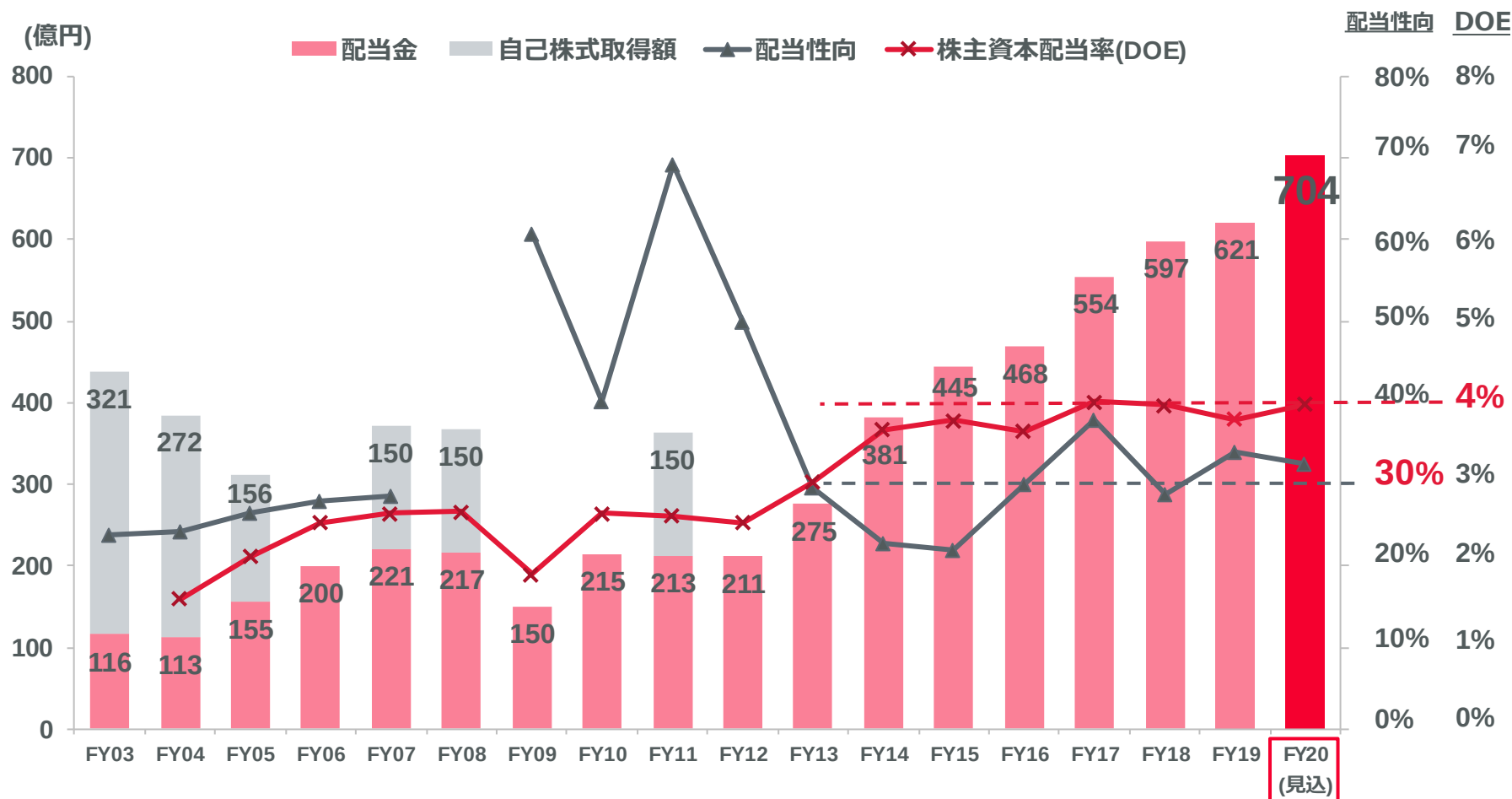
- 2020年度（2021年3月期）の配当（予定）
1株当たり年間110円
（中間配当55円／期末配当55円）
※年間配当を前年度比13円増配

- 2019年度（2020年3月期）の配当
1株当たり年間97円
（中間配当47円／期末配当50円）

※当 配当は現時点での事業環境予測及び業績予想に基づくものであります

株主還元推移

- **配当** 配当の安定的な増加を基本方針としており、
中期的に配当性向30%程度を目安にDOE4%以上を実現
- **自己株式取得** 株主還元の手段として、資本効率の改善を目的に適時実施



当資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち既に確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

当資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。

Thank you



補足



財務データ(1/3)

(億円)

	2017年度		2018年度				2019年度				2020年度		
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	4,135	3,387	3,455	4,429	4,276	3,590	3,576	4,034	4,102	3,629	3,268	4,252	4,686
営業利益	451	176	482	913	856	417	626	588	795	524	513	802	1,084
税引前四半期純利益	426	154	499	928	797	449	632	616	780	513	539	792	1,063
当社株主に帰属する 四半期純利益	294	256	390	693	601	385	468	439	561	362	396	603	765
設備投資	899	839	777	788	727	624	529	620	814	854	402	438	489
減価償却費	398	413	269	305	323	347	336	346	357	364	340	359	357
研究開発費	238	257	260	243	251	262	261	253	247	264	248	262	244
対ドルレート(円)	112.98	108.30	109.07	111.46	112.90	110.21	109.90	107.35	108.76	108.97	107.62	106.22	104.51

財務データ(2/3)

(億円)

		2017年度		2018年度				2019年度				2020年度		
		3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
製品別売上高	コンデンサ	1,269	1,139	1,265	1,472	1,583	1,423	1,377	1,378	1,457	1,382	1,345	1,561	1,673
	圧電製品	389	346	381	385	321	300	314	319	336	323	264	344	320
	その他コンポーネント	1,055	892	938	1,083	992	909	924	986	928	792	774	1,013	1,070
	コンポーネント計	2,712	2,377	2,583	2,939	2,896	2,632	2,615	2,683	2,722	2,498	2,382	2,918	3,062
	モジュール	1,414	995	865	1,482	1,371	950	952	1,343	1,370	1,121	879	1,328	1,618
	売上高計	4,126	3,372	3,448	4,421	4,266	3,582	3,567	4,025	4,092	3,619	3,262	4,245	4,680
用途別売上高	AV	195	162	173	197	175	150	169	177	148	116	154	207	184
	通信	2,311	1,619	1,574	2,355	2,133	1,546	1,639	2,121	2,261	1,900	1,592	2,221	2,477
	コンピュータ及び関連機器	527	513	564	653	680	595	586	606	581	532	680	713	745
	カーエレクトロニクス	533	547	596	630	660	685	668	661	662	644	428	664	800
	家電・その他	560	531	541	586	619	606	506	460	439	426	407	440	473
	売上高計	4,126	3,372	3,448	4,421	4,266	3,582	3,567	4,025	4,092	3,619	3,262	4,245	4,680
地域別売上高	南北アメリカ	563	390	389	763	751	456	472	579	458	387	286	487	552
	ヨーロッパ	292	309	329	322	332	415	361	317	304	338	212	318	350
	中華圏	2,344	1,756	1,810	2,315	2,161	1,657	1,727	2,081	2,372	1,921	1,988	2,441	2,764
	アジア・その他	590	615	603	664	642	684	630	696	608	646	487	677	628
	海外計	3,789	3,070	3,131	4,064	3,886	3,212	3,190	3,673	3,743	3,293	2,972	3,923	4,295
	日本	337	302	318	357	380	369	378	353	349	326	289	322	385
売上高計		4,126	3,372	3,448	4,421	4,266	3,582	3,567	4,025	4,092	3,619	3,262	4,245	4,680

財務データ(3/3)

(億円)

		2017年度		2018年度				2019年度				2020年度		
		3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
コンポーネント	売上高	2,824	2,480	2,686	3,056	2,982	2,676	2,717	2,788	2,852	2,625	2,456	3,008	3,150
	事業利益	721	446	626	875	849	772	675	501	689	631	589	792	914
モジュール	売上高	1,414	995	865	1,482	1,371	950	952	1,343	1,370	1,121	879	1,328	1,618
	事業利益	▲157	▲166	▲5	169	140	▲159	79	179	219	17	69	148	329
その他	売上高	201	242	244	336	208	236	169	154	140	129	144	168	151
	事業利益	22	27	29	34	22	21	15	16	12	15	19	20	19
消去又は本社部門	売上高	▲304	▲330	▲340	▲445	▲285	▲272	▲264	▲251	▲260	▲247	▲211	▲252	▲233
	本社部門費	▲135	▲131	▲168	▲165	▲155	▲216	▲143	▲108	▲125	▲139	▲164	▲159	▲179
連結	売上高	4,135	3,387	3,455	4,429	4,276	3,590	3,576	4,034	4,102	3,629	3,268	4,252	4,686
	営業利益	451	177	482	913	856	417	626	588	795	524	513	802	1,084

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対応

＜当社グループにおける感染防止取り組み（一例）＞

- ・ マスク着用義務化
- ・ 入棟時の手指消毒、サーモグラフィによる検温の実施と記録
- ・ 社内行動履歴の記録
- ・ 食堂の横並び席及び個別仕切り席への変更、
喫食席の記録（QRコードをモバイル機器で読み取って登録）
- ・ 会議のオンライン化
- ・ 執務室のディスタンス確保、飛沫防止用衝立の設置
- ・ 出張、懇親会、イベント等の自粛



感染防止策の徹底により、生産への影響はほぼ無し

当社およびグループ会社は、今後も地域住民の皆さま、お客さま、お取引先さま、および全従業員の健康と安全を最優先に考え、政府の方針や行動計画に基づき、引き続き感染予防・感染拡大防止に取り組んでいきます。

